

「自転車の安全な利用に関するアンケート」集計結果概要

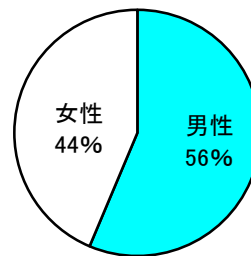
1 アンケートの概要

調査目的： 自転車利用者の自転車の交通ルールの遵守意識や、自転車損害保険の加入状況などの把握
 調査期間： 平成27年2月2日（月）～3月31日（火）
 調査対象： 京都府内在住者等
 調査方法： 自動車運転免許更新時講習受講者、インターネット利用者等へのアンケート調査
 調査数： 1,567人（うち有効回答数1,425）
 (1) 運転免許試験場 1,102人
 (2) インターネット 28人
 (3) その他 437人

2 アンケート結果 (1) 属性について

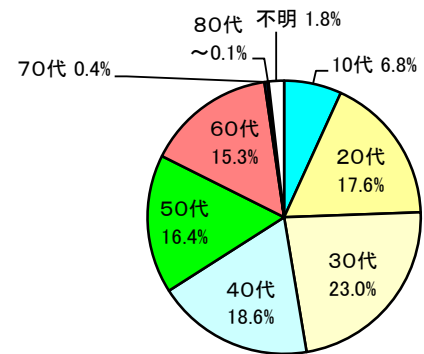
性別

項目	回答数 (人)	構成比 (%)
男性	803	56
女性	622	44
計	1,425	100



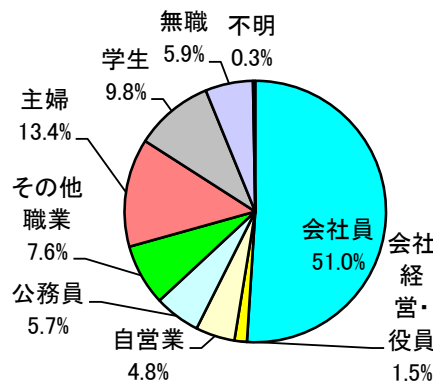
年齢

項目	回答数(人)			構成比 (%)
	男性	女性	計	
10代	68	29	97	6.8
20代	136	115	251	17.6
30代	198	129	327	23.0
40代	150	115	265	18.6
50代	131	103	234	16.4
60代	106	112	218	15.3
70代	2	3	5	0.4
80代～	2	0	2	0.1
不明	10	16	26	1.8
計	803	622	1,425	100.0



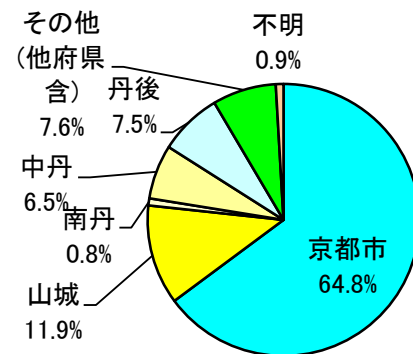
職業

項目	回答数 (人)	構成比 (%)
会社員	727	51.0
会社経営・役員	22	1.5
自営業	69	4.8
公務員	81	5.7
その他職業	108	7.6
主婦	191	13.4
学生	139	9.8
無職	84	5.9
不明	4	0.3
計	1,425	100.0



居住地

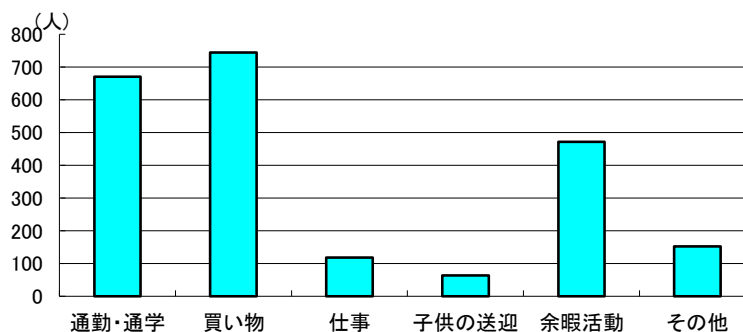
項目	回答数 (人)	構成比 (%)
京都市	924	64.8
山城	169	11.9
南丹	12	0.8
中丹	92	6.5
丹後	107	7.5
その他(他府県含)	108	7.6
不明	13	0.9
計	1,425	100.0



(2) 自転車の利用について

問1 あなたはどのような目的で自転車を利用しますか。(複数回答)

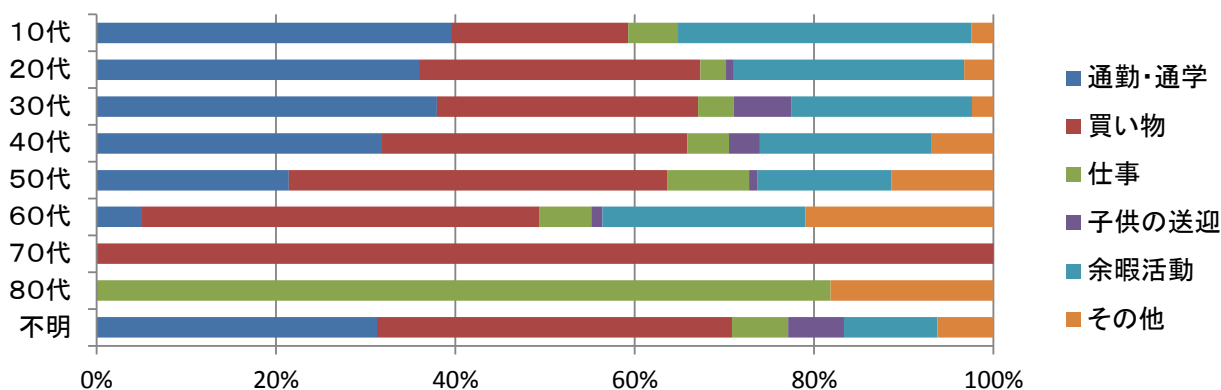
項目	回答数 (人)
通勤・通学	671
買い物	744
仕事	118
子供の送迎	64
余暇活動	472
その他	152



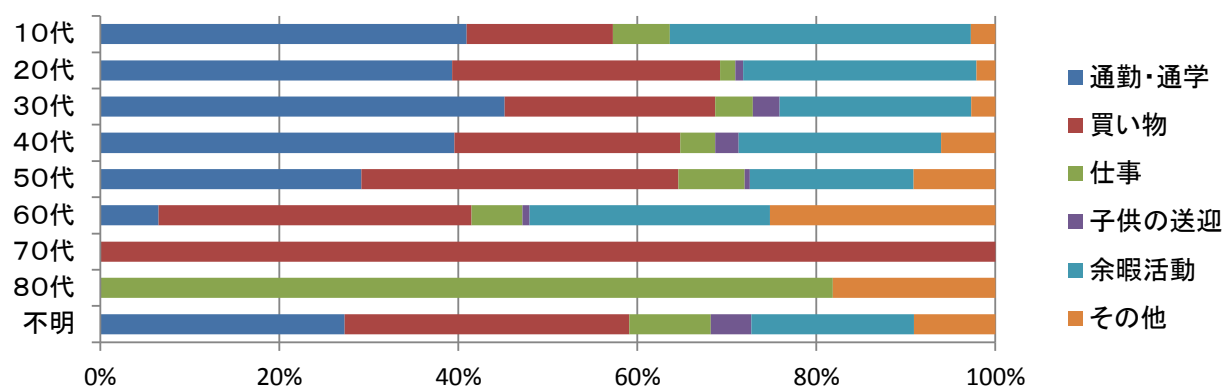
- 「買い物」、「通勤・通学」などの日常生活での利用が最も多い。
- 男女とも同様の傾向だが、男性は「通勤・通学」、女性は「買い物」利用の方が多い。

(参考) 性別・年代別の結果

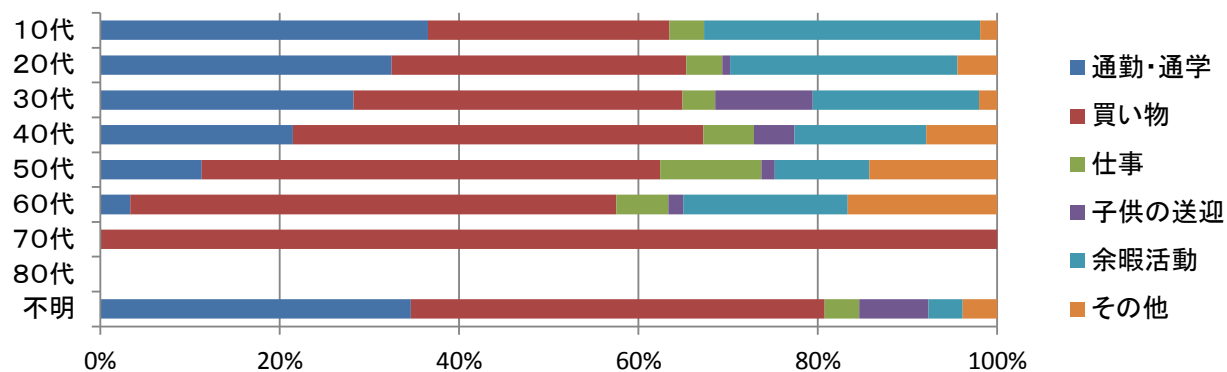
問1 年齢別



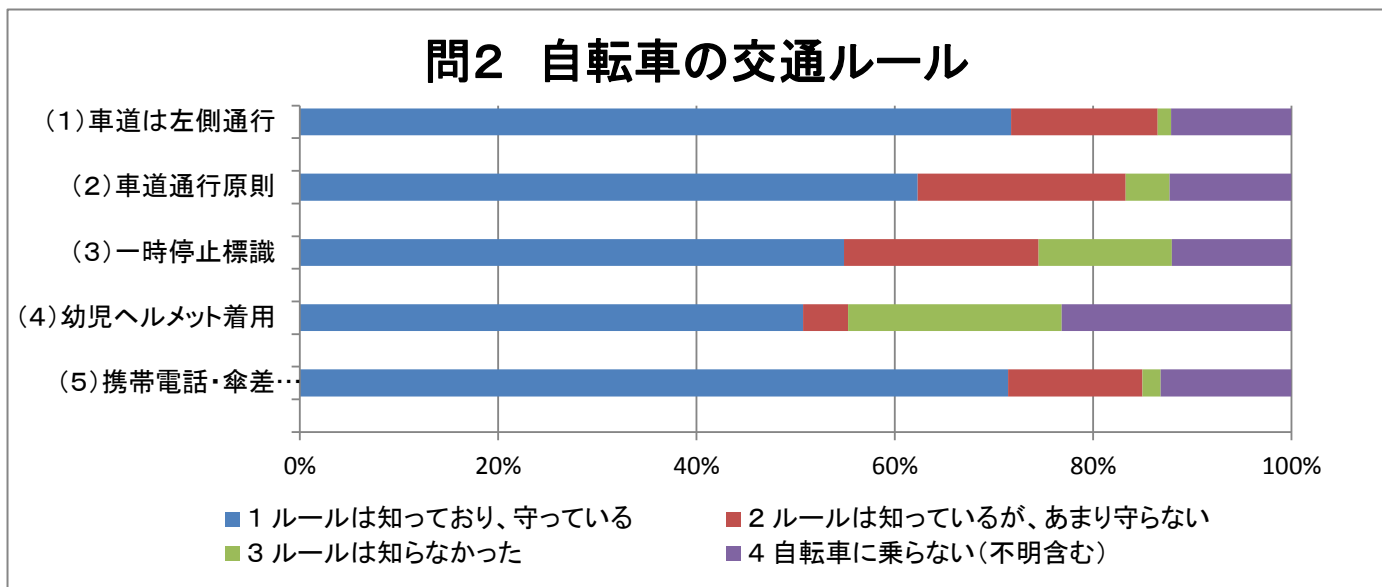
問1 年齢別(男性)



問1 年齢別(女性)

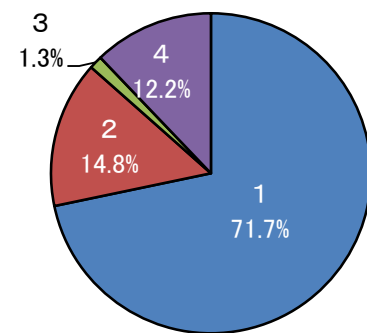


問2 自転車の交通ルールについて



(1) 車道は左側を通行

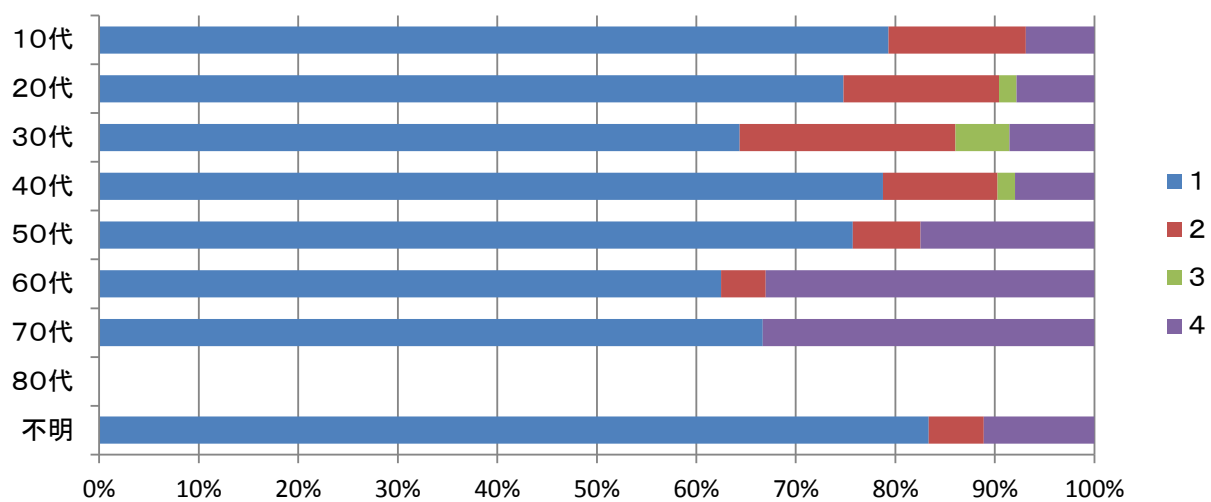
項目	回答数 (人)	構成比 (%)
1 ルールは知っており、守っている	1,022	71.7
2 ルールは知っているが、あまり守らない	211	14.8
3 ルールは知らなかった	19	1.3
4 自転車に乗らない(不明含む)	173	12.2
計	1,425	100.0



- 7割以上が、「ルールは知っており、守っている」と回答している。
- 「ルールは知っているが、あまり守らない」と回答した人の割合は、10代～30代が高い。

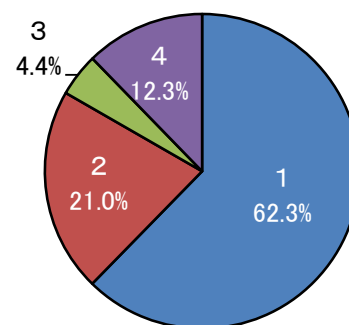
(参考) 年代別の結果

問2(1) 年齢別



(2) 車道通行が原則

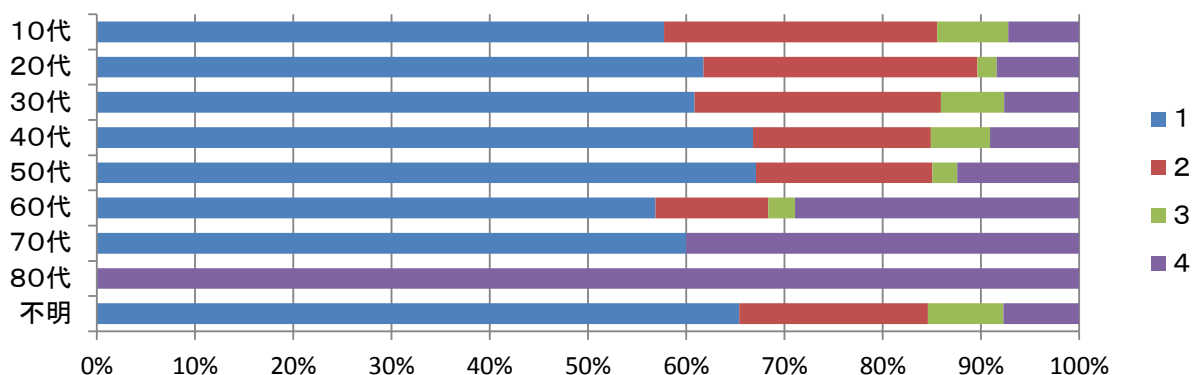
項目	回答数 (人)	構成比 (%)
1 ルールは知っており、守っている	888	62.3
2 ルールは知っているが、あまり守らない	299	21.0
3 ルールは知らなかった	63	4.4
4 自転車に乗らない(不明含む)	175	12.3
計	1,425	100.0



- 6割以上が、「ルールは知っており、守っている」と回答している。
- 「ルールは知っているが、あまり守らない」と回答した人の割合は、10代~30代が高い。
- 「車道通行が原則」のルールを知らなかった割合は、「車道左側通行」のルールを知らなかった割合より高い。

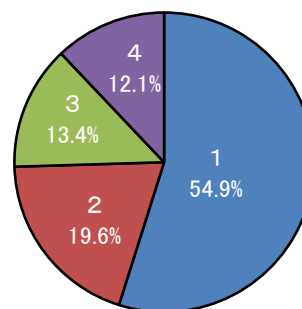
(参考) 年代別の結果

問2(2) 年齢別



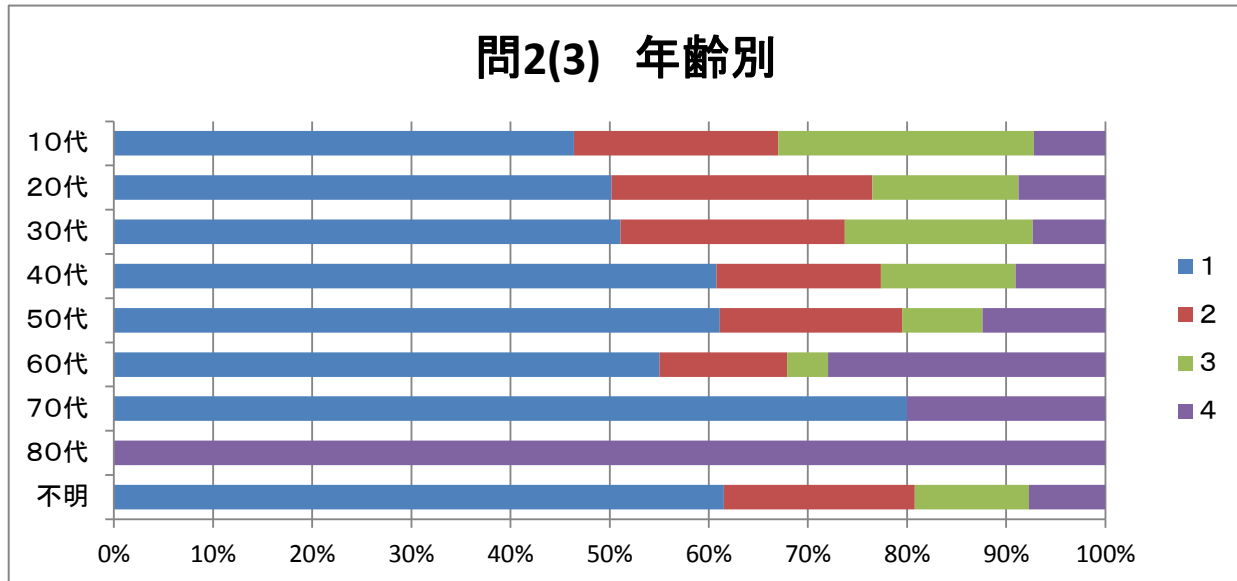
(3) 一時停止の標識のある場所での一時停止

項目	回答数 (人)	構成比 (%)
1 ルールは知っており、守っている	782	54.9
2 ルールは知っているが、あまり守らない	280	19.6
3 ルールは知らなかった	191	13.4
4 自転車に乗らない(不明含む)	172	12.1
計	1,425	100.0



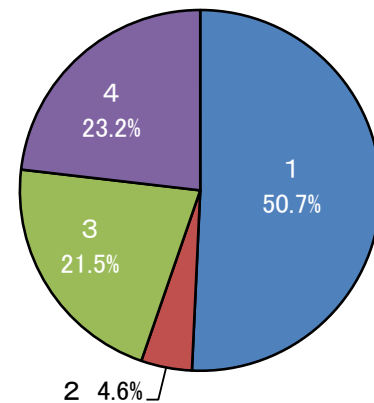
- 「ルールは知っており、守っている」と回答したのは約55%。
- 「ルールは知っているが、あまり守らない」と回答した人の割合は、10代~30代が高い。
- 一時停止のルールを知らなかった割合は、車道左側通行を知らない割合の約10倍、車道通行原則を知らない割合の約3倍。また、女性の方が高い傾向にある。

(参考) 性別・年代別の結果



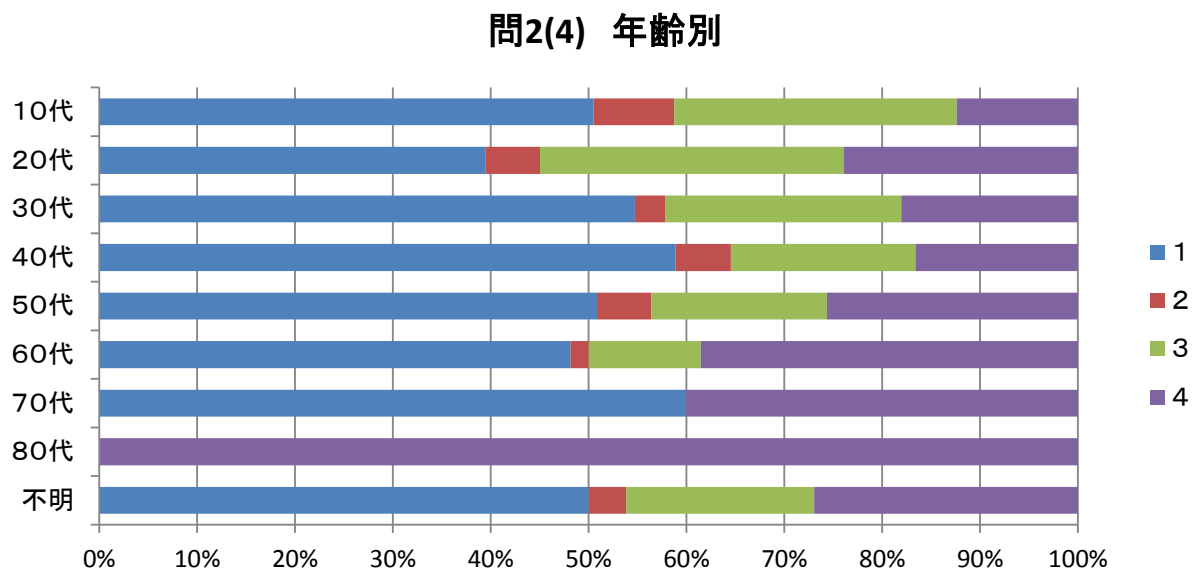
(4) 幼児のヘルメット着用

項目	回答数 (人)	構成比 (%)
1 ルールは知っており、守っている	723	50.7
2 ルールは知っているが、あまり守らない	65	4.6
3 ルールは知らなかった	307	21.5
4 自転車に乗らない(不明含む)	330	23.2
計	1,425	100.0



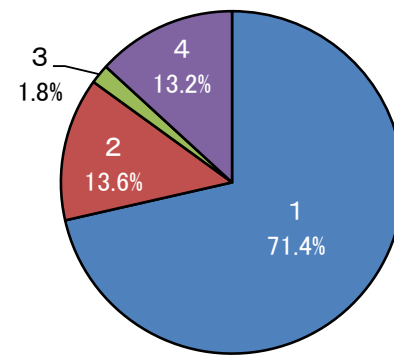
■「ルールは知っており、守っている」と回答した人は、約51%。
 ■「ルールは知らなかった」と回答した人は、20%を超えており、特に10～30代の男性が高い。

(参考) 年代別の結果



(5) 携帯電話使用、傘差し禁止

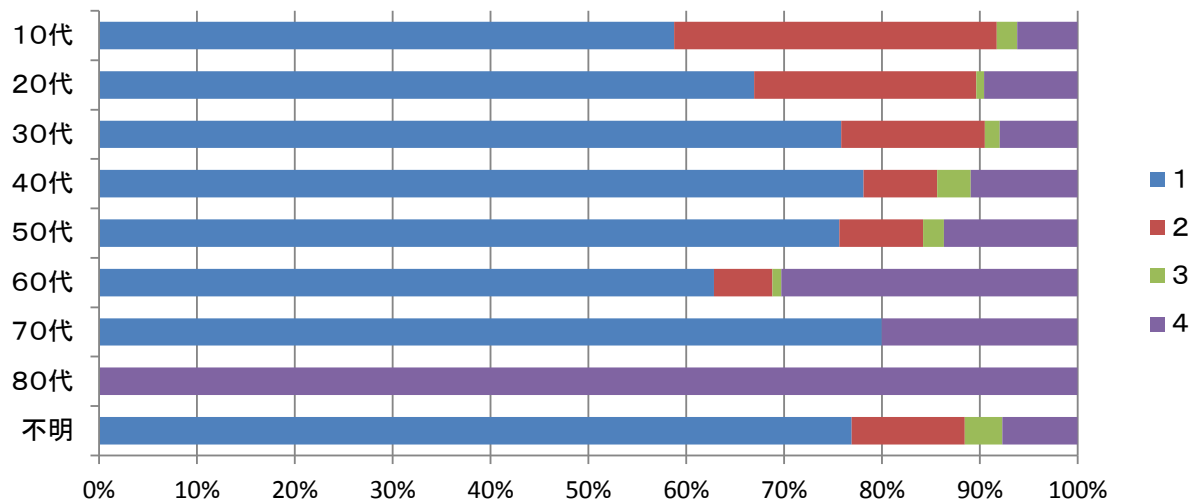
項目	回答数	構成比
1 ルールは知っており、守っている	1,018	71.4
2 ルールは知っているが、あまり守らない	193	13.6
3 ルールは知らなかった	26	1.8
4 自転車に乗らない(不明含む)	188	13.2
計	1,425	100.0



■ 7割以上が、「ルールは知っており、守っている」と回答している。
 ■ 「ルールは知っているが、あまり守らない」と回答した人の割合は10～20代が高い。

(参考) 年代別の結果

問2(5) 年齢別



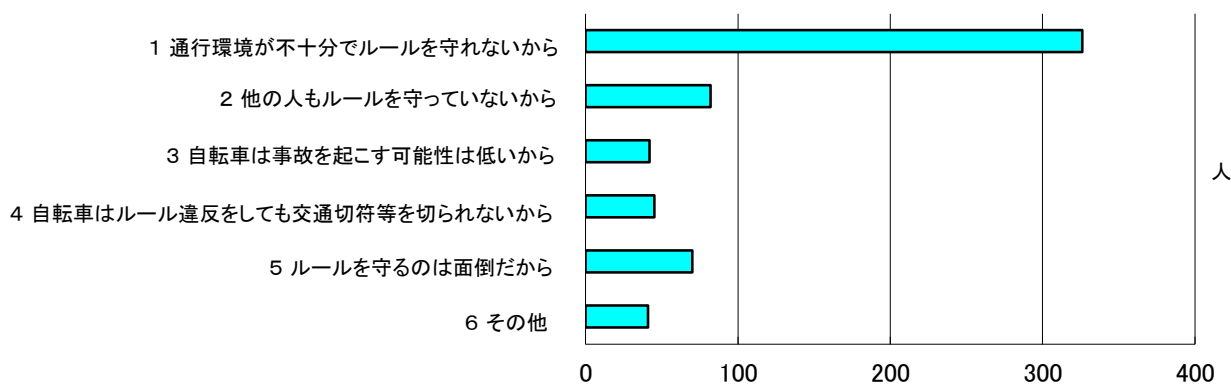
問3 交通ルールを守れない理由（複数回答）

※問2の(1)～(5)で1つでも「ルールは知っているがあまり守らない」を回答した人のみ

項目	回答数 (人)
1 通行環境が不十分でルールを守れないから	326
2 他の人もルールを守っていないから	82
3 自転車は事故を起こす可能性は低いから	42
4 自転車はルール違反をしても交通切符等を切られないから	45
5 ルールを守るのは面倒だから	70
6 その他	41

（その他の理由）

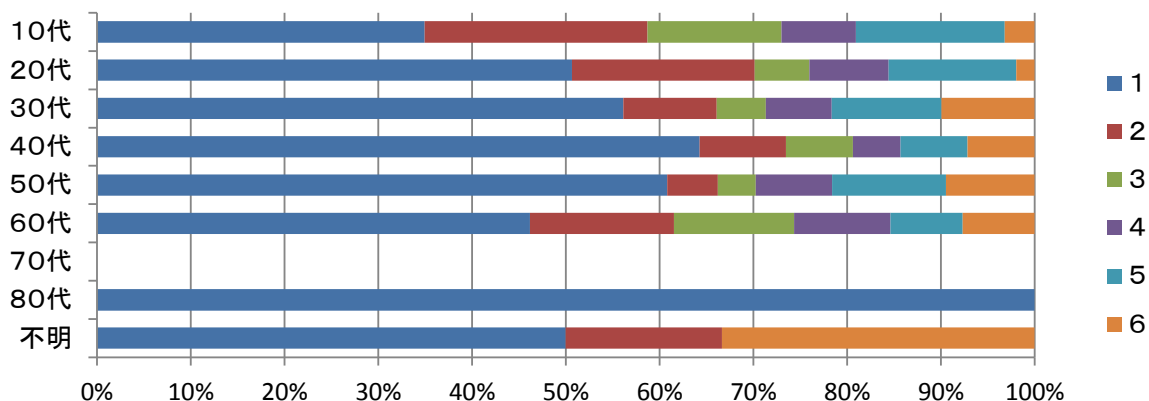
- ・ 車道走行に危険を感じる
- ・ 狭い道が多く、ルールを守ることが困難
- ・ 路上駐車が多く、車道を走ることが困難
- ・ 子供がヘルメットを被ることを嫌がる



- 「通行環境が不十分」という理由が最も多い。
- 「他の人も守らない、事故を起こす可能性は低い、交通切符等を切られない、ルールを守るのは面倒」と回答した人の割合は、10代～20代が多い。

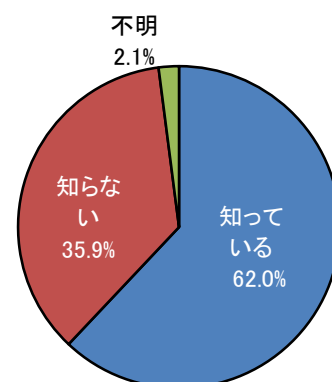
（参考）年代別の結果

問3 年齢別



問4 右側通行の事故発生率の高さ

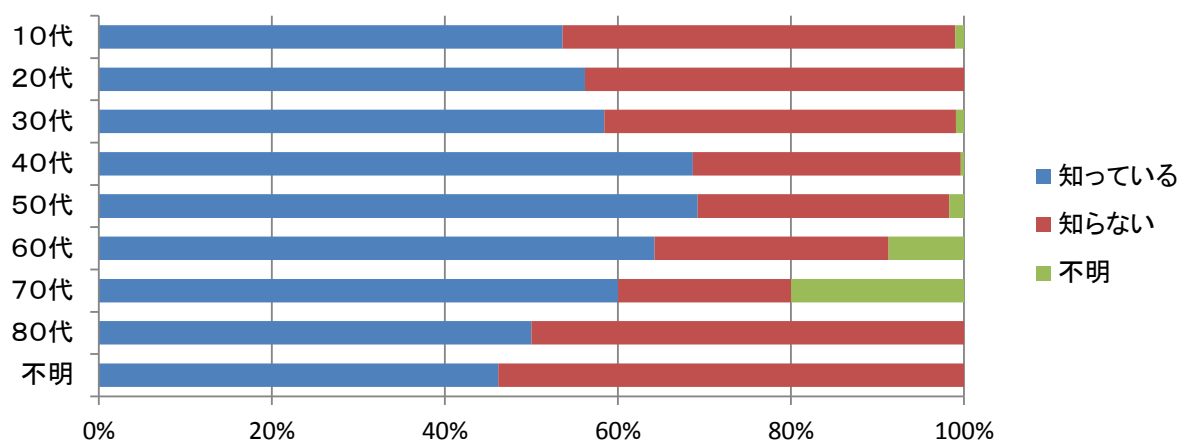
項目	回答数	構成比
知っている	884	62.0
知らない	512	35.9
不明	29	2.1
計	1,425	100.0



- 約36%が、「知らない」と回答している。
- 「知らない」割合は、10代~30代が高い。

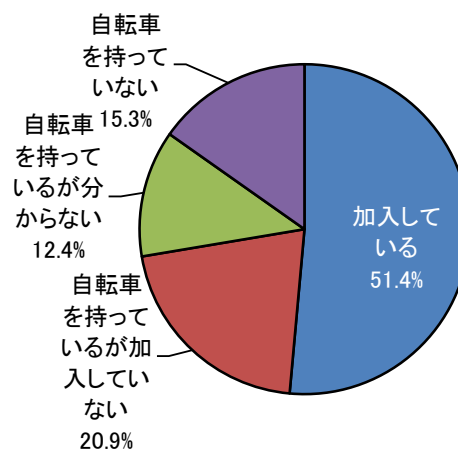
(参考) 年代別の結果

問4 年齢別



問5 自転車保険について

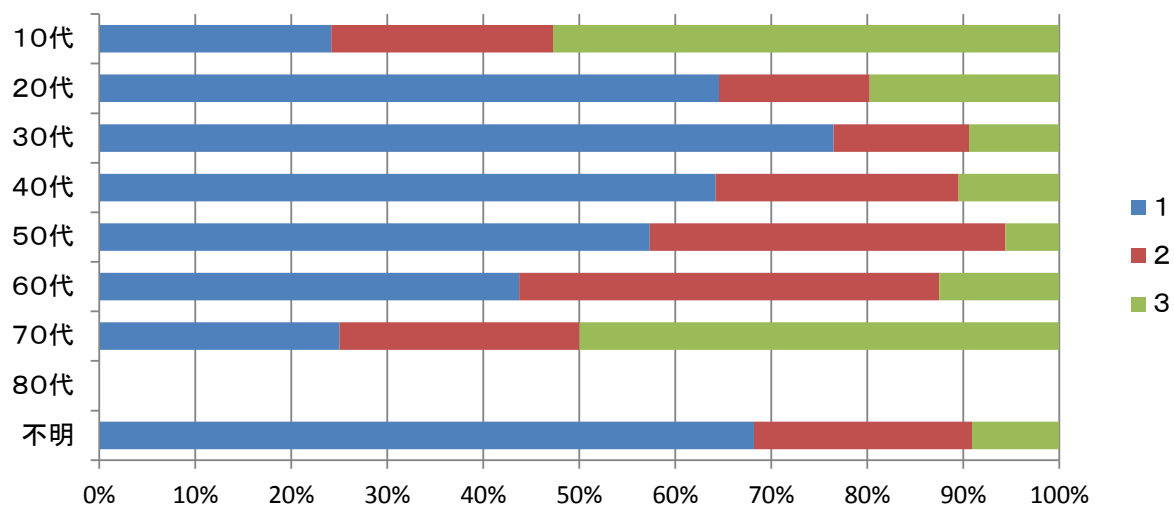
項目	回答数 (人)	構成比 (%)
1 加入している	733	51.4
2 自転車を持っているが加入していない	298	20.9
3 自転車を持っているが分からない	177	12.4
4 自転車を持っていない(不明含む)	217	15.3
計	1,425	100.0



- 自転車を持っていない人を除き、約6割が加入しているが、10代と40代以上で「加入していない」と回答した割合が高い。
- 「加入していない」、「分からない」と回答した割合は3割以上。
- 10代の約半数、20代の約2割が、「加入しているか分からない」と回答しており、自転車保険に関する意識の低さがうかがえる。

(参考) 性別・年代別の結果

問5 年齢別



※「自転車を持っていない」を除く

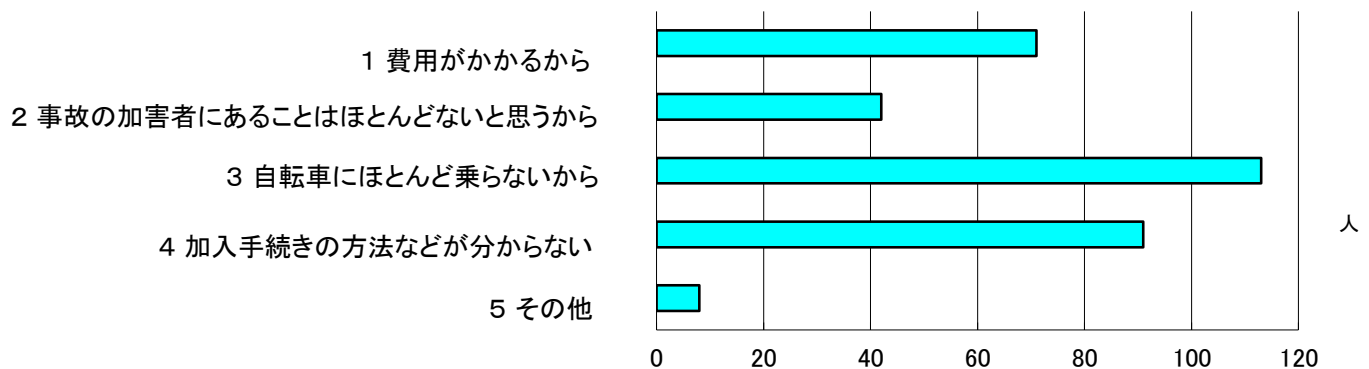
問6 自転車保険に加入していない理由（複数回答）

※問5で自転車を持っているが加入していないと回答した人のみ

項目	回答数 (人)
1 費用がかかるから	71
2 事故の加害者になることはほとんどないと思うから	42
3 自転車にほとんど乗らないから	113
4 加入手続きの方法などが分からない	91
5 その他	8

（その他の理由）

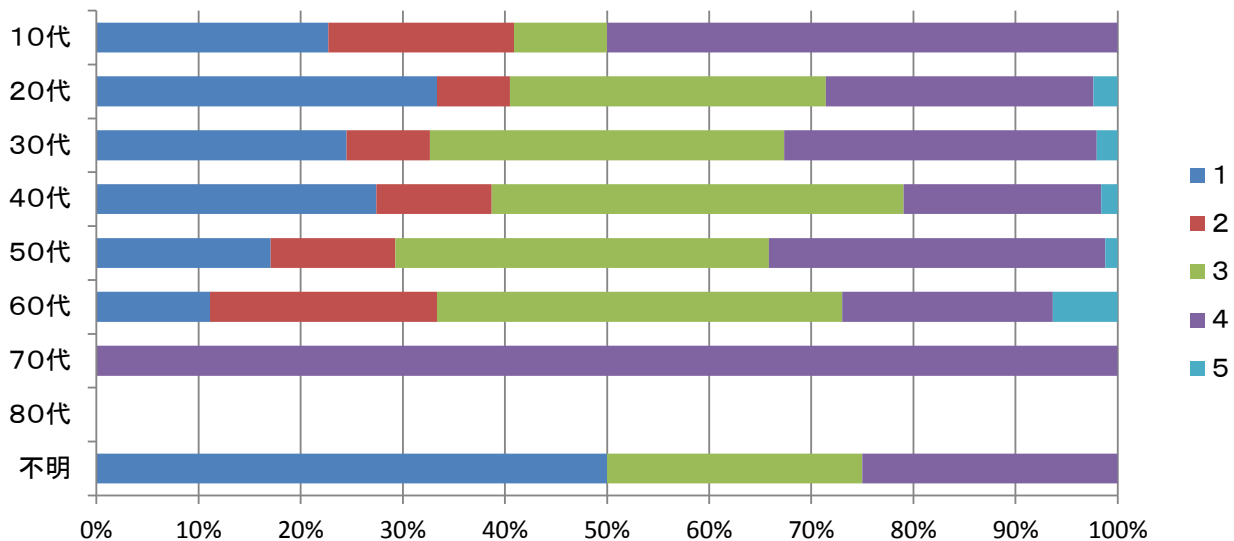
- ・更新を忘れていた（期限切れでそのままにしてある）
- ・今後加入したい



■ 自転車保険に加入していない理由については、「自転車にほとんど乗らない」に次いで「加入手続きなどが分からない」、「費用がかかるから」が多い。

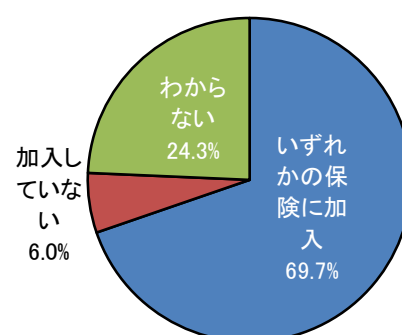
（参考）性別・年代別の結果

問6 年齢別



問7 自動車保険・火災保険・傷害保険の加入率

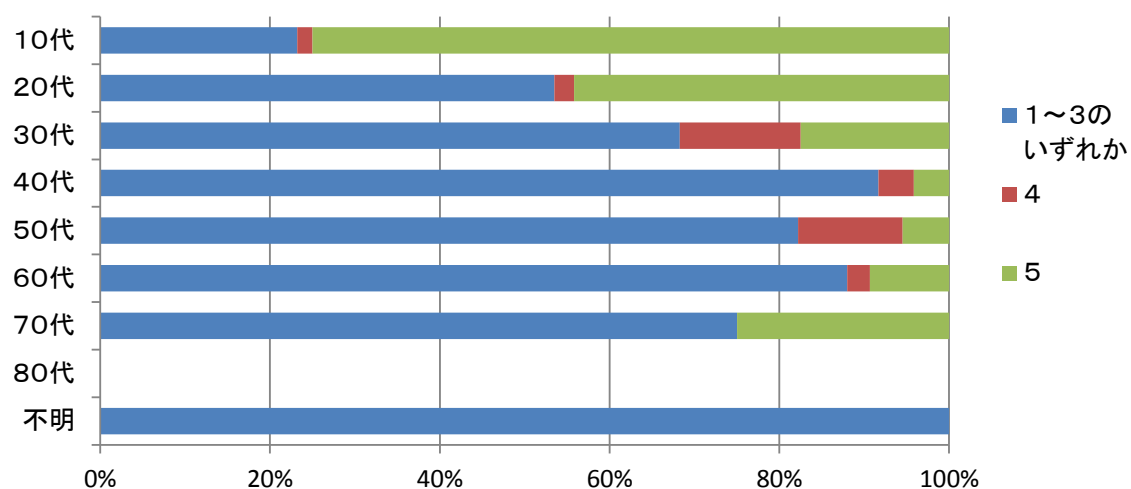
項目	回答数 (人)	構成比 (%)
自動車・火災・傷害保険の いずれかに加入	304	69.7
加入していない	26	6.0
わからない	106	24.3
計	436	100.0



■ 自動車保険に未加入及び分からないと回答した方の約7割は、自動車保険、火災保険、傷害保険に、本人または家族が加入している。

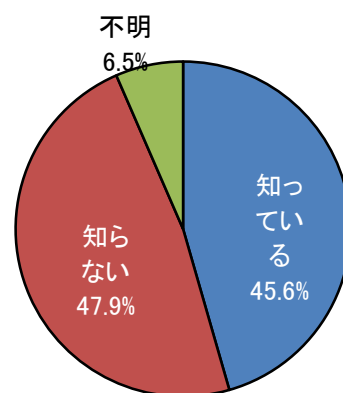
(参考) 年代別の結果

問7 年齢別



問8 自動車保険等で自転車事故の特約保険を付帯

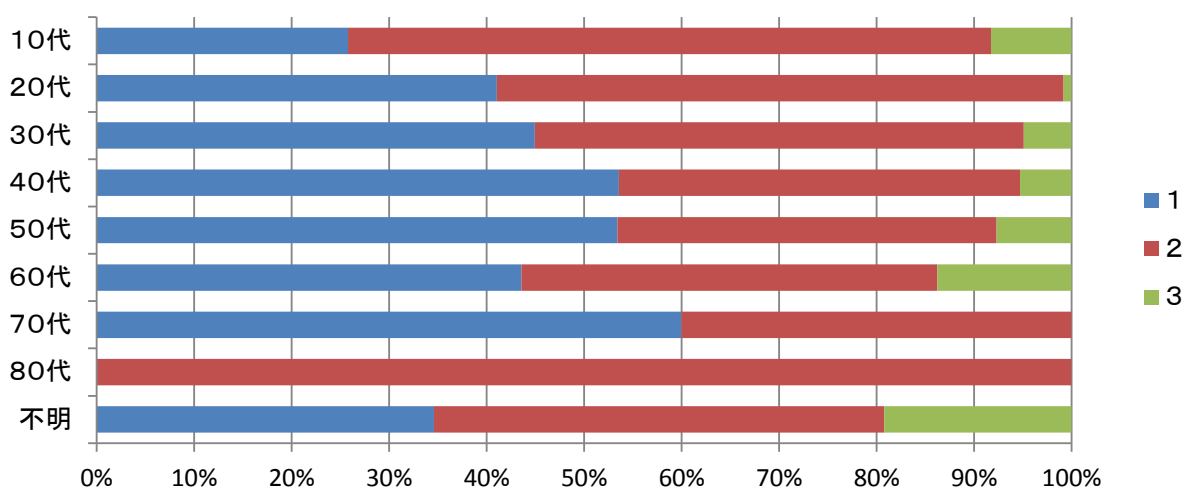
項目	回答数	構成比
知っている	649	45.6
知らない	683	47.9
不明	93	6.5
計	1,425	100.0



■特約保険の付帯が可能なことを知っている割合は、半数以下。特に、10代～20代の割合が低い。

(参考) 年代別の結果

問8 年齢別

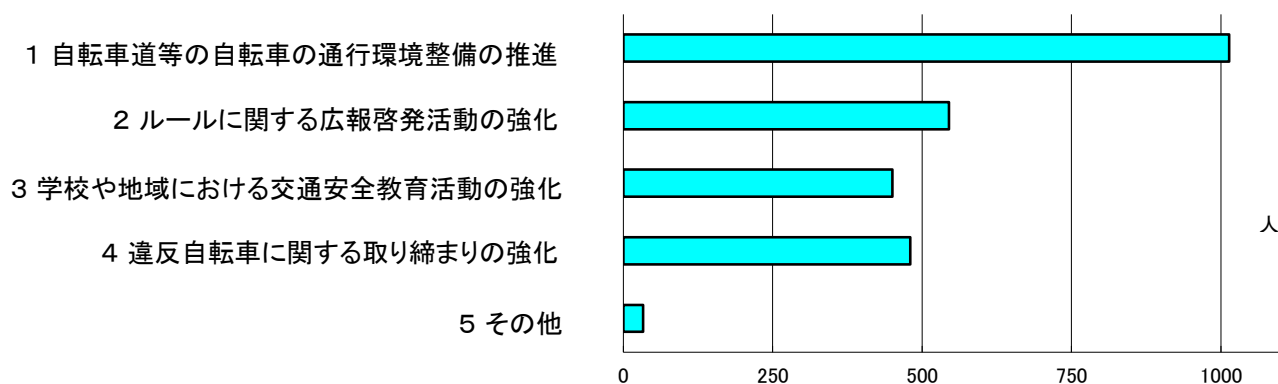


問9 優先して取り組むべき対策（複数回答）

項目	回答数 (人)
1 自転車道等の自転車の通行環境整備の推進	1,014
2 ルールに関する広報啓発活動の強化	545
3 学校や地域における交通安全教育活動の強化	450
4 違反自転車に関する取り締まりの強化	480
5 その他	33

（その他の理由）

- ・ 違法自転車に対する取り締まりだけでなく罰則を強化
- ・ 駐停車する車の取り締まり強化（路上駐車で自転車が安全に走れない）
- ・ 駐輪場の増設



■各年代とも、「自転車道等の自転車の通行環境整備の推進」に取り組むべきとの回答が多い。

（参考）年代別の結果

問9 年齢別

